

独立行政法人 国立病院機構盛岡病院

M

No. 23

(平成29年6月発行)

地域医療連携室だより

ご挨拶

国立病院機構盛岡病院 地域医療連携室長 水 城 まさみ

5月と6月が入れ替わったかのような気候不順なこの頃ですが、高齢者はじめ呼吸器や循環器の慢性疾患を抱える患者さん達の中で、体調不良を訴える患者さんが多く、この時期にしては緊急入院が多くなっています。地域の開業医の先生方のところを受診される患者



さんの中で、入院が必要と判断された場合には、円滑な受け入れができるように、地域医療連携室のスタッフが対応致しますので、その節はよろしくお願い致します。

前号の地域医療連携室だよりでもお知らせ致しましたように、地域医療連携室専任の師長体制となり2ヶ月が経過しましたが、以前に比べて入院受け入れがより迅速になり、それぞれの医療機関のニーズをお聞きする余裕ができてきたと感じております。今後も前方支援、後方支援ともさらに充実させていきたいと、スタッフー同頑張っておりますので、何かご要望・ご意見がありましたら、遠慮なくスタッフまでご連絡下さい。「安心カード」が大分活用されるようになってきましたが、患者さん、ご家族そして訪問医療を担っていただいている開業医の先生方の心強いサポートとなれれば幸いです。今後も「安心カード」のご要望がありましたら、ご連絡下さい。

「安心カード」と同時に、当院では退院された患者さんが、独居でもご家族と同居でも施設入所でも、その患者さんの希望される条件で、できるだけ長期に快適に過ごしていただきたいと考えています。そのためには、退院前のケアカンファレンスをさらに充実させていきたいと考えておりますので、引き続き地域の医療機関や施設の皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

さらに今年度も昨年度に引き続き、地域の公民館などで地域の住民を対象とした健康教室を、昨年より回数を増やして実施していく予定です。

盛岡病院は今後も地域の医療機関、施設のスタッフの皆様と密接に連携を取り、地域に開かれた頼りがいのある病院となるように精進していきますので、よろしくお願い致します。

●病院理念●

生命を尊重し、地域の人々に安心・信頼される医療を提供する

●基本方針●

- ①安心・安全な医療を提供します。
- ②病病連携・病診連携を通して地域医療に貢献します。
- ③専門的な知識と技術、倫理観を備えた職員を育成します。
- ④職員は互いに尊重・補完しあい、協働し良質な医療を提供します。
- ⑤信頼される医療を提供するための経営の健全化を図ります。

平成29年6月 P1

診療科目紹介

リウマチ科

盛岡病院リウマチ科は、1993年度に開設されて以来、主として関節リウマチ(以下RA)をはじめとした膠原病やその類縁疾患の診療を通して、盛岡市の、また岩手県の医療に貢献できるよう実績を積み重ねて参りました。特にRA診療におきましては、2000年度からスタートした「Ninja」という国立病院機構を中心としたRA患者さんの多施設共同データベースの構築に当初から携わり、2016年度には420名のRA患者さんを登録することができました。2000年度には約200名でしたのでRA患者数は倍増したことになります。



副院長 **千 葉 実 行**

この二十数年間はRA診療に革新的な変化(パラダイムシフト)が起こり、治療成績が飛躍的に向上した時期でもありました。すなわち早期から

きっちりと疾患活動性をコントロールするストラテジーが確立したことと、メトトレキサート(MTX)や生物学的製剤をはじめとした有効性の高い薬剤が次々に登場してきたことにより、それがもたらされたのです。実際当院で臨床的寛解(疾患活動性のコントロールが極めて良好な状態です)に導入される患者さんは40%前後となり、結果として1990年代の待合室には車いすに乗った患者さんがたくさんいらしたのですが、最近ではそのような機能障害の進行した患者さんは激減しております。

ただ、パラダイムシフトによってもたらされたものは、光の部分だけではなく影の部分もありました。高額な治療薬は患者間格差を生じ、本当にその薬剤を届けたい患者さんに届けられないといったジレンマを感じることもあります。また、アンカードラックと言われてきたMTXの副作用としてニューモシスティス肺炎やMTX関連リンパ増殖性疾患等、欧米人に比して日本人に多い注目すべき問題点も指摘されるようになってきました。

このような状況の中で、盛岡病院リウマチ科が今後地域のリウマチ膠原病診療において果たしていくべき役割とは如何なるものでしょうか?まずは更なる診療のレベルアップを図り、患者さんに質の高い医療を提供できるよう努めて参ります。薬物療法に関してのみならず、不幸にも関節破壊が進んでしまった方には、当院整形外科と円滑に連携し対応していきます。また、「SAKURA会」という多職種で構成される医療チームで、RA患者さんを支援していくよろず相談会的な催しも回を重ねてきましたが、これを更に発展させて、いわゆる「トータルマネジメント」を行える体制を整えていければと思っています。そしてコントロール困難なRA難治症例、合併症・副作用で入院治療が必要な症例、機能障害が進行し外科的治療が必要な症例、膠原病急性期治療後の後方支援、診断未確定の関節炎症例等々を積極的に受け入れて、地域のリウマチ膠原病診療に貢献して参りたいと思っております。

決して「トランプの壁」を築くことなく青山地区の、さらに盛岡市・岩手県の医療連携を円滑に進めていくチームの一員として機能していきたいと願っておりますので、今後とも盛岡病院リウマチ科を宜しくお願い致します。

当院では6月1日より、脊椎外来を開設しました。

対象となる患者様の御紹介をいただく際は、紹介状に脊椎外来受診希望の旨お書き添え下さい。地域医療連携室で対応させていただきます。

痛みの強い方、御都合等で木曜日の受診が不可能の方は、適宜対応させていただきますので、御相談下さい。

記

脊椎外来診療時間 毎週木曜日 14:00~16:00

1日10名までの、予約制とさせていただきます。



1. 地域医療懇談会 (19:00~19:20) 「当院の整形外科の取り組み」 国立病院機構盛岡病院 診療部長 大山 素彦

特別講演 (19:20~20:00)
 「進歩し続ける肺癌治療」
講師:岩手医科大学 内科学講座
 呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野
教授 前門戸 任 先生

3. 意見交換会 (20:00~21:00)

独立行政法人国立病院機構盛岡病院 〒020-0133 岩手県盛岡市青山1丁目25-1 TEL:019-647-2195 / FAX:019-646-1195

第4回地域医療懇談会のご案内

当院では、地域医療連携の体制整備に向け努力しているところですが、このたび地域医療の更なる強化を目指して、地域医療懇談会を平成29年7月12日(水)19時から「ホテルメトロポリタン盛岡本館4階姫神」にて開催することにしました。

今回の内容は、当院大山診療部長から、「当院の整形外科の取り組み」、岩手医科大学内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野前門戸 任教授から、「進歩し続ける肺癌治療」をご講演いただく予定となっております。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮に存 じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜 りますようお願い申し上げます。

健康教室開催のご案内

当院では、地域の皆さまを対象に、健康教室を開催します。

内容は、佐藤地域医療連携係長による「終活について~自分らしく生きるために~」の講演を予定しております。

ご都合に合わせて参加いただけますよう、2 回開催します。一般の方のみではなく、医療関係の方も参加いただけますので、ぜひご参加下さい。

なお、秋には認知症についての健康教室を開催する予定です。

◎第1回目

日時:平成29年6月30日(金)

14:00~14:40

場所:青山2丁目自治会公民館 2階

(青山2丁月15-31)

◎第2回目

日時:平成29年7月14日(金)

14:00~14:40

場所:青山三丁目公民館 2階

(青山3丁目8-22)

NHO盛岡病院 健康教室のご案内

地域の皆さまどなたでも参加出来ます。(無料、予約不要)





講演 「終活について~自分らしく生きるために~」 佐藤地域医療連携係長

⋒第1同日

日時:平成29年6月30日(金) 14:00~14:40 場所:青山2丁目自治会公民館 2階(青山2丁目15-31)

◎第2回目

日時:平成29年7月14日(金) 14:00~14:40 場所:青山三丁目公民館 2階(青山3丁目8-22)

※駐車場が限られていますので、ご近所の方は歩いておいで下さい。

独立行政法人国立病院機構盛岡病院 〒020-0133 岩手県盛岡市青山1丁目25-1 TEL: 019-647-2195

※駐車場が限られていますので、ご近所の方は歩いておいで下さい。

平成29年6月 P3

国立病院機構盛岡病院 診療担当医一覧表

●受付時間 8:30~11:00 (急患については随時対応)

平成29年6月1日現在

※電話による予約受付時間:13:00~17:00 **専用電話:019-645-4564**

診察ご希望の方は、下記の曜日、時間等をご確認の上、ご予約下さい。

診療科目		新·再別	月	火	水	木	金		
呼吸器内科/ 一般内科	午前	新患	(9:15~) 菊池喜博	守口知	水城まさみ 梁井 香	山田博之	☆東北大学 呼吸器内科医師		
		再来	山田博之	水城まさみ	菊池喜博	守□奈緒美	_		
			(9:15~) 菊池喜博	守口知	_	水城まさみ	-		
			_	_	_	山田博之	_		
循環器内科	午前	新患·再来	_	_	(13:30~) ☆田巻健治	☆東北大学 循環器内科医師	☆東北大学 循環器内科医師		
内科(糖尿病· 内分泌内科)	午前	新患·再来	-	-	☆岩手医科大学 糖尿病·代謝内科 医師	-	_		
化学物質過敏症 環境アレルギー	午後	再来	1	1	_	1	水城まさみ		
消化器内科	午前~ 午後3時	新患·再来	1	宍倉かおり	_	塩塚かおり			
診療科目		新·再別	月	火	水	木	金		
リウマチ科 (内 科)	午前	新患·再来	千葉実行	千葉実行	千葉実行	_	千葉実行		
整形外科・ リウマチ科 (整形外科)	午前	新患·再来	大山素彦	大山素彦	佐藤研友	大山素彦	本田剛久 (第1·2·3·5週) ☆大竹高行 (第1·3·5週)		
			本田剛久	本田剛久 (第1·3·4·5週)	穐元 崇	佐藤研友 (第1·3週)	佐藤研友		
			佐藤研友	穐元 崇	_	穐元 崇 (第2·4週)	_		
		再来	☆小山田喜敬	-	_	-	☆小山田喜敬		
脊椎外来	午前2時 ~ 午後4時	新患·再来	-	_	_	大山素彦	_		
診療科目		新·再別	月	火	水	木	金		
小児科	午後	新患・再来	☆和田博泰	_	☆和田博泰	-	_		
※特殊外来(乳児健診、予防接種、出産前の小児保健指導)は毎週水曜日の一般診察の中で行います。									
診療科目		新·再別	月	火	水	木	金		

診療科目		新·再別	月	火	水	木	金
リハビリ テーション科	午前	新患·再来	_	☆山□一彦	-	☆山□一彦	_

「☆」は、非常勤の先生です。

独立行政法人国立病院機構盛岡病院

岩手県盛岡市青山一丁目25番1号 病院代表 TEL 019-647-2195 FAX 019-646-1195

